

加速アクションプラン個票

①実施項目	23	計画的投資的経費の推進事業	②No.35	実施状況	完了	
③加速プラン事業名	計画的投資的経費の推進事業					
④所管課	財務課 経営企画課					
⑤現状と課題	<p>【現状】国の行財政改革に伴い、地方交付税の縮小が続く中、歳出削減は不可避な問題である。このような状況下において、特に投資的経費については更なる削減が求められ、行政サービスの更なる効率化をめざすための取組みが必要となっている。</p> <p>【課題】従来から、実行計画と予算の乖離があり、毎年の予算編成においてその乖離を解消してきた。今後は真に実行可能な実行計画とすることが望ましく、事業の緊急性、必要性を検証し、優先順位、財源の確保を行ないながら実行計画を策定し、予算調整する必要がある。</p>					
⑥取組み内容	<p>①実行計画による事業の芽だしと精査</p> <p>②中期財政見通しの作成</p> <p>③予算編成と併せた実行計画の見直し</p> <p>④毎年の予算と実行計画の決定</p> <p>①～④のプロセスの実行と仕組みの改善</p>					
⑦年度計画	H19	H20	H21	H22	H23	H24
平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 実行計画と中期財政見通しの擦り合わせ①～④ </div>					
計画値	1,458,595	892,748	710,904	760,256	745,620	745,507
実績値	706,129	843,337				
⑧目標	<p>【計画値算式】 投資的経費一般財源 H19年10月財政計画試算段階での普通建設事業に要する一般財源額 普通建設事業費 計画値＝【財政計画額】</p>					
⑨効果	<p>予算編成の改善取組と併せて、政策判断を明らかにし、必要な事業について実施していくことにより、持続可能な健全財政を確保することができる。</p>					
⑩達成度	H19	H20	H21	H22	H23	H24
	実行計画額と当初予算額の整合性を図った	実行計画額と当初予算額の整合性を図った	/	/	/	/
⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画	(対H16) ※当該加速プランが含まれる項目について表記					
【項目名】投資的経費の見直し	H17	H18	H19	H20	H21	合計
全体報告値	37,000	73,000	111,000	147,000	183,000	551,000
単位：千円	-77,000	187,000	8,000	-55,000	183,000	246,000
差額	-114,000	114,000	-103,000	-202,000	0	-305,000